

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成25年12月12日 (2013.12.12)

【公開番号】特開2012-93988(P2012-93988A)  
 【公開日】平成24年5月17日 (2012.5.17)  
 【年通号数】公開・登録公報2012-019  
 【出願番号】特願2010-241204(P2010-241204)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2013.01)

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/048 6 5 2 Z

G 0 6 F 12/00 5 1 5 B

【手続補正書】  
 【提出日】平成25年10月28日 (2013.10.28)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

管理されている複数の階層の中から指定された現在の階層に含まれるコンテンツをコンテンツ表示エリアに表示し、該現在の階層の最上位階層から該現在の階層までの各階層をアドレスバーに表示する情報処理装置であって、

前記アドレスバーにおける任意の階層の表示を固定する固定指示をユーザから受け取る指示手段と、

前記アドレスバーの表示領域に最上位階層から現在の階層までに含まれる複数の階層が収まらない場合に、前記現在の階層の上位階層の少なくともいずれかの表示を省略する省略手段と、を有し、

前記省略手段は、前記指示手段で前記固定指示された階層の表示を省略しないことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記アドレスバーに表示されている階層のいずれかがユーザにより指定された場合、当該指定された階層に含まれるコンテンツを前記コンテンツ表示エリアに表示するように変更することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記アドレスバーに表示されている階層それぞれに関連付けられたボタンのいずれかがユーザにより指定された場合、当該指定されたボタンに関連づけられている階層の子階層の一覧を表示し、更に、当該表示した一覧の中のいずれかの子階層がユーザにより指定された場合は、当該指定された子階層に含まれるコンテンツを前記コンテンツ表示エリアに表示するように変更することを特徴とする請求項 1 または 2 のいずれかに記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記アドレスバーに表示されている階層それぞれに関連付けられたボタンのいずれかがユーザにより指定された場合に表示される前記子階層の一覧の中に、当該指定されたボタンに関連づけられている階層の固定指示を行うためのメニューを表示することを特徴とする請求項 3 に記載の情報処理装置。

**【請求項 5】**

前記省略手段は、前記指示手段により複数の階層に対して固定指示されている場合に、当該固定指示されている複数の階層のうち、上位階層に対する固定指示を解除することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

**【請求項 6】**

管理されている複数の階層の中から指定された現在の階層に含まれるコンテンツをコンテンツ表示エリアに表示し、該現在の階層の最上位階層から該現在の階層までの各階層をアドレスバーに表示する情報処理装置の制御方法であって、

前記アドレスバーにおける任意の階層の表示を固定する固定指示をユーザから受け取る指示工程と、

前記アドレスバーの表示領域に最上位階層から現在の階層までに含まれる複数の階層が収まらない場合に、前記現在の階層の上位階層の少なくともいずれかの表示を省略する省略工程と、を有し、

前記省略工程では、前記指示工程で前記固定指示された階層の表示を省略しないことを特徴とする情報処理装置の制御方法。

**【請求項 7】**

請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置の各手段として、コンピュータを機能させるためのプログラム。

**【手続補正 2】**

**【補正対象書類名】**明細書

**【補正対象項目名】**0 0 0 7

**【補正方法】**変更

**【補正の内容】**

**【0 0 0 7】**

上記の課題を解決するために、本発明の情報処理装置は、管理されている複数の階層の中から指定された現在の階層に含まれるコンテンツをコンテンツ表示エリアに表示し、該現在の階層の最上位階層から該現在の階層までの各階層をアドレスバーに表示する情報処理装置であって、前記アドレスバーにおける任意の階層の表示を固定する固定指示をユーザから受け取る指示手段と、前記アドレスバーの表示領域に最上位階層から現在の階層までに含まれる複数の階層が収まらない場合に、前記現在の階層の上位階層の少なくともいずれかの表示を省略する省略手段と、を有し、前記省略手段は、前記指示手段で前記固定指示された階層の表示を省略しないことを特徴とする。